

定例記者会見 市長あいさつ・説明

令和2年11月19日 午後3時30分～

佐久市役所 8階大会議室

報道関係の皆様には、大変お忙しい中、定例記者会見にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の記者会見は、佐久市議会「第4回定例会」に提出する議案の概要を中心にご説明を申し上げます。

はじめに、今回提出する議案は、資料1のとおり、条例案7件、事件案8件、予算案6件、合計21件であります。

時間の制約もございますので、主なものをご説明申し上げます。

最初に、条例案につきまして申し上げます。

1ページをご覧ください。

議案第120号、「佐久市特別職の職員の給与並びに旅費及び、費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定」は、特別職の職員及び議会の議員の期末手当の支給月数につきまして、長野県職員の給与改定に準じて、所要の改正を行おうとするものであります。

次に2ページをご覧ください。

議案第121号、「佐久市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定」は、職員の期末手当の支給月数について、長野県職員の給与改定に準じて、所要の改正を行おうとするものであります。

次に4ページをご覧ください。

議案第123号、「佐久市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例の制定」は、令和3年2月末に「浅科支所複合施設」が完成し、「浅科支所」が移転することに伴い、位置の変更を行おうとするものであります。

次に6ページをご覧ください。

議案第125号、「佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定」は、新型コロナウイルス感染症への経済対策である「佐久市中小企業振興資金」のうち、「経営安定支援資金緊急経済対策分」を対象とした5年間、実質無利子とする利子補給金の財源に充てるため、「新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金」を設置しようとするものであります。

次に、事件案につきまして申し上げます。

9ページをご覧ください。

議案第128号、「令和元年度（2019年度）浅科支所複合施設整備事業複合施設建設（電気）工事請負契約の変更」は、昨年9月の第3回定例会で議決を経た当該請負契約の変更について、議会の議決をお願いするもので、新支所に加え、既存浅科支所も一定期間継続して公共ネットワークに接続する必要があるため、新規に中継設備の導入が必要になったこと等によるものであります。

次に、予算案についてご説明申し上げます。

19ページをご覧ください。

議案第135号、令和2年度一般会計補正予算（第9号）は、歳入歳出予算の総額に300万円を追加し、総額を685億770万2千円にしようとするものであります。

これは、12月20日日曜日に開催が予定されております「第71回全国高等学校駅伝競走大会」に佐久長聖高等学校が出場されることに対する交付金であります。

次に、22ページをご覧ください。

議案第136号、令和2年度一般会計補正予算（第10号）は、歳入歳出予算の総額に、13億1,942万3千円を追加し、総額を698億2,712万5千円にしようとするものであります。

23ページ「歳入」の事項別明細書をご覧ください。

11款の地方交付税は、普通交付税の増額であります。

13 款の分担金及び負担金は、令和2年8月豪雨災害に係る「農地災害復旧費分担金」であります。

15 款の国庫支出金は、「社会福祉費国庫負担金」、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及びローカル10000プロジェクト事業に対する「地域経済循環創造事業交付金」などであります。

16 款の県支出金は、「骨髄バンクドナー助成事業補助金」及び、ため池ハザードマップ作成業務等に係る「農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金」などあります。

18 款の寄附金は、「ふるさと納税寄附金」の増額であります。

21 款の諸収入は、中小企業振興資金利子補給金の増額に係る「融資預託金元金収入」及び「市内循環バス利用負担金」などあります。

22 款の市債は、水路改修に係る「緊急自然災害防止対策事業債」や、都市公園セーフティリニューアル事業等に係る「公共事業等債」の増額などあります。

次に、24 ページ「歳出」の事項別明細書の詳細は、次ページの「主な補正内容」でご説明いたします。

25 ページをご覧ください。

総務費の総務一般事務費は、事業費の確定による、過年度分国庫支出金など21件の返還経費の増額であります。

企画調整費は、「ふるさと納税寄附金」の増収見込みに伴う物産モニター品等経費の増額であります。

情報通信ネットワーク事業費は、公立小中学校、保育所及び児童館に防犯カメラを設置し、撮影したデータを一括保存・管理するシステムの構築経費であります。

なお、令和4年度で閉校予定の臼田地区4小学校につきましては、教育費の「小学校施設整備事業費」で計上しております。

民生費の障害者自立支援給付費は、国の報酬改定に伴うシステム改修及び、介護給付等サービスの増加に伴う給付費の増額であります。

子育て支援事業費は、コロナ禍における子育て支援として、インフルエンザ予防接種費用に対する助成経費であります。

衛生費の保健衛生事務費は、「骨髄等ドナー支援事業」に係る助成金申請見込者数の増加に伴います助成金の増額であります。

26ページをご覧ください。

農林水産業費の農業環境整備事業費は、県補助内示に伴い実施いたします「用水路（三ヶ用水）改修に係る調査測量」及び、「ため池ハザードマップ作成業務」に係る経費であります。

商工費の新型コロナウイルス感染症対策商工業支援事業費は、事業の組替え（「中小企業対策事業費」の利子補給金積立金等への組替え）に伴う事業費の減額及び、コロナ禍の影響を受けたウエディング業界において、結婚式を通じた食材等の地産地消など、地元業者へのすそ野が広い取り組みを行うことで、地域経済の活性化に繋げようとする団体に対する支援給付金であります。

中小企業対策事業費は、中小企業振興資金（緊急経済対策分）借入れ増加に伴う利子補給金等の増額及び、新たに設置する「新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金」への積立金であります。

土木費の都市公園セーフティリニューアル事業費は、佐久総合運動公園整備工事の事業費確定見込みに伴い、「総合運動公園整備事業費」からの財源組替えにより実施いたします「駒場公園テニスコート照明設備更新」及び、「若駒児童公園（望月）複合遊具更新」に係る工事費の増額であります。

教育費の小学校施設整備事業費は、臼田地区4小学校への防犯カメラの設置経費であります。

災害復旧費の2事業は、令和2年8月豪雨に係る農業土木施設の単独災害復旧及び、補助災害復旧経費であります。

主な「補正内容」につきましては、以上でございます。

次に27ページから28ページをご覧ください。

第2表の債務負担行為補正は、追加11件、変更1件であります。

次に29ページをご覧ください。第3表の地方債補正は、限度額の変更5件であります。

次に30ページをご覧ください。

特別会計は、4会計の補正であります。

次に31ページをご覧ください。

繰越明許費は、「工業用地取得造成事業特別会計」の追加1件であります。

これは、佐久白田インター工業団地造成事業において搬入土の土質改良に期間を要するため、年度内の完了が困難であるためであります。

次に32ページをご覧ください。

債務負担行為補正は、「下水道事業特別会計」の追加1件であります。

これは、公共工事に係る施工時期の平準化及び、佐久平駅南土地区画整理事業の汚水管渠工事に係るゼロ債務負担行為であります。

以上、今議会に提出いたします議案の主なものについて、ご説明申し上げます。

続きまして、資料2をご覧ください。

「令和2年度第二次佐久市総合計画実施計画」を策定いたしました。

これは、事業を計画的かつ効果的に推進するための、令和3年度から5年度までの短期的、具体的な計画であり、人口減少時代

を乗り越え、持続的に発展できるまちづくりを進めてまいります。

続きまして、資料3をご覧ください。

「佐久平クリーンセンター竣工について」であります。

佐久市、軽井沢町、立科町及び御代田町で組織する佐久市・北佐久郡環境施設組合により、平根地区に整備を進め、本年8月から試運転を実施してまいりました「佐久平クリーンセンター」が、12月1日（火曜日）から本格稼働を予定しております。本施設は、1日に最大110トンの可燃性ごみの処理能力を有し、佐久地域の安全、安定かつ安心なごみ処理体制が整うこととなります。

施設建設にあたりましては、地元の皆様のご理解、ご協力をいただきましたこと、この場をお借りし深く感謝を申し上げます。

続きまして、資料4をご覧ください。

「小惑星探査機「はやぶさ2」カプセル帰還イベントについて」であります。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）が運用中の小惑星探査機「はやぶさ2」が12月6日（日曜日）深夜に、小惑星「リュウグウ」のサンプルが入ったカプセルを地球に帰還させる予定であります。

その「はやぶさ2」と「臼田宇宙空間観測所」がメインの通信を行っていることから、2つのイベントの開催を予定しております。

1つめは、11月21日（土曜日）に開催する親子バスツアーで、市内の宇宙関連施設を巡る予定であります。

2つめは「はやぶさ2」がカプセル分離する様子のパブリックビューイングを12月5日（土曜日）に佐久市子ども未来館で開催します。

このパブリックビューイングは、JAXAの研究施設がある自治体で構成される「銀河連邦7共和国」全ての会場でも開催され、各会場をWEBでつないだ交流も予定されております。

また、来年4月には、JAXAの美笹深宇宙探査用地上局の54mパラボラアンテナが本格稼働するなど、本市の認知度や来訪者の増加が期待されることから、今後もJAXAとの連携を図ってまいります。

私からの説明は以上です